

米軍再編に係る千歳基地での訓練移転について

○ 訓練の実施状況等

1 米側要員の移動状況

(1) 要員13名(パロット4名、要員9名)

2月24日(日)	21:00	横田基地から要員1名到着
25日(月)	10:05	岩国基地から要員4名到着
	15:20	FA-18 2機到着
	16:50	FA-18 1機到着
26日(火)	10:50	FA-18 1機到着
	15:42	岩国基地から要員4名到着
28日(木)	13:10	FA-18 4機岩国基地へ帰還
29日(金)	15:30	要員9名帰還

2 北海道防衛局が設置する現地連絡本部関係

- ① 設置日時：2月23日(土) 10:00、閉所日時：29日(金) 16:00
- ② 連絡本部人員総数：約30名

3 訓練期間中の飛行関係

(1) 慣熟飛行の実施(米軍機)：実施していないと思われる。(目視にて千歳市独自確認により)

(2) 共同訓練の実施状況(25日0回、26日1回、27日1回、28日0回)

- ① 26日分：午前1回(午前9時頃から10時20分頃まで)
訓練参加機数：米側 FA-18 3機、第2航空団側 F-15 4機
午後なし
- ② 27日分：午前1回(午前10時15分頃から11時40分頃まで)
訓練参加機数：米側 FA-18 4機、第2航空団側 F-15 4機
午後なし

4 訓練期間中における国からの事件・事故の報告

報告なし

5 米側の千歳基地滞在中の外出状況

期間中の外出なし

6 訓練期間中の市への問い合わせ等の件数(空港・基地課、危機管理課)

市民等からの問い合わせ等の件数：1件

期間中の騒音の速報値の概略（千歳市測定分）

この dB 値は、千歳市が訓練期間中の米軍の FA-18 及び、共同訓練に参加した自衛隊の F-15 に
おける離着陸時の騒音レベルの最高値の概略を記載しています。

一般的に、騒音値は、風向き、気象条件、飛行方法などで異なり、この数値をもって直ちに騒
音実態として評価することは難しいものがあり、今後もデータを蓄積していきます。

期間中の騒音の速報値

(単位：dB)

種 別	No.	騒音測定局	25日	26日				27日				28日
		離着陸方向 *1	南方向	南方向				北方向				北方向
		機 種	FA-18	FA-18		F-15 *2		FA-18		F-15		FA-18
		離陸・着陸	着陸	離陸	着陸	離陸	着陸	離陸	着陸	離陸	着陸	離陸
常 設 局	1	青葉丘局	91.9	-	94.5	77.2	89.0	97.7	-	97.9	-	98.0
	2	住吉局	102.2	-	107.1	70.5	90.6	96.8	-	87.4	-	99.0
	3	東雲局	77.2	76.3	80.4	81.1	-	88.0	-	90.3	-	90.6
	4	寿局	-	-	-	79.0	-	80.8	-	84.1	-	80.2
	5	北斗局	-	79.0	-	78.7	-	78.6	-	78.7	-	77.8
	6	里美局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	根志越南局	欠*3	-	78.6	-	-	87.4	-	82.8	-	87.4
	8	駒里東局	-	-	-	75.0	-	-	-	-	-	-
臨 時 局	1	桜木臨時局	-	-	-	68.1	-	66.2	-	70.1	-	67.2
	2	長都駅前臨時局	-	-	-	65.8	-	66.4	-	80.5	-	71.2
	3	桂木臨時局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	文京臨時局	-	73.2	-	79.3	-	-	-	-	-	-

注) 上記表中の「-」は、65dB 以上の音が 5 秒以上継続したデータがなかったことを示す。

特記) *1 「離着陸方向」の「南方向」とは、戦闘機の機首が苫小牧市側に向くこと、「北方向」とは、
戦闘機の機首が千歳市街地側に向く状態を示す。

*2 F-15 については、FA-18 との共同訓練に参加したと推定されるものを記載した。

*3 上記表中の「欠」については、2/24 の暴風雪の影響と考えられる機器の不良により欠測。
(2/25 19:30 に復旧)